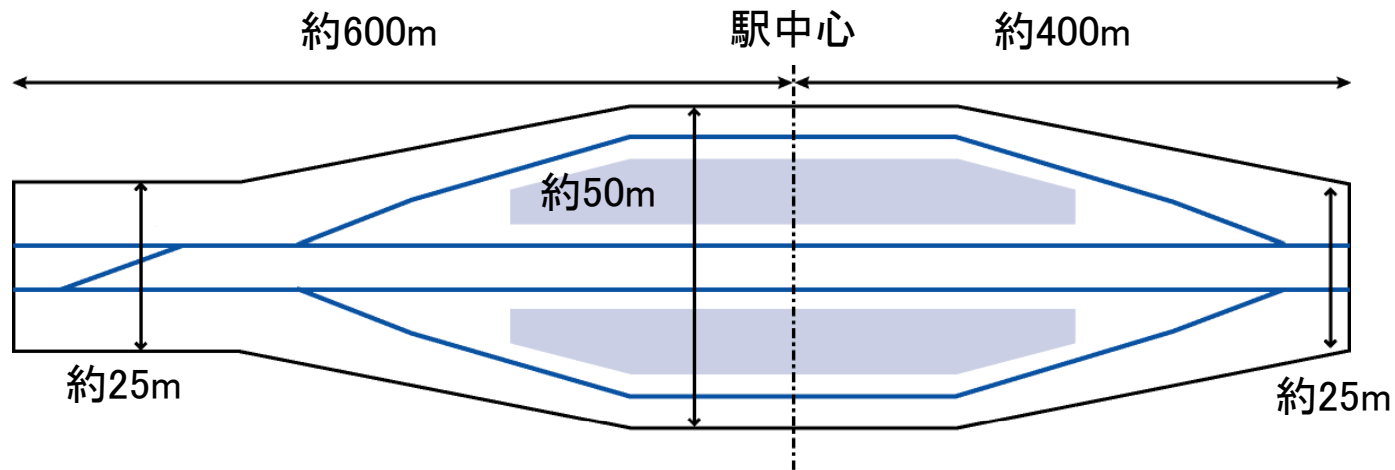


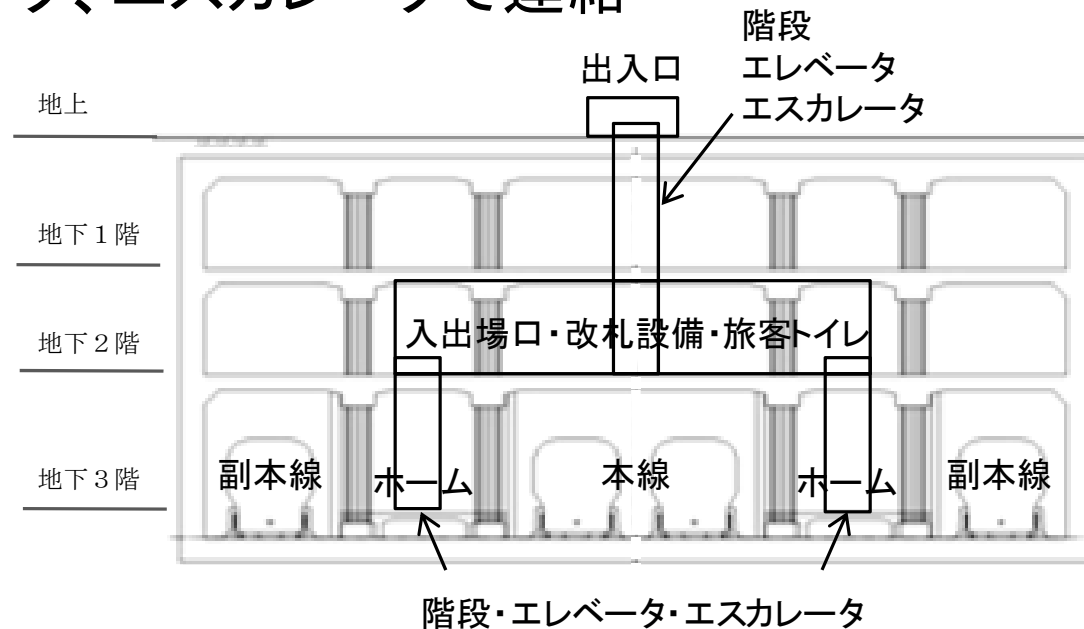
当社が用意する中間駅(地下)のイメージ

- 当社がお客様のご利用に必要と判断する設備を備えた「駅」については、当社が建設費を負担して整備します。
- その設備内容は、将来の旅客輸送のあり方を踏まえて、従来の形にとらわれず、営業専任要員は配置しない等、運用面も含めて、大胆に効率性と機能性を徹底して追求したコンパクトな「駅」を目指し、建設費ばかりでなく、開業後の運営費についても圧縮することとします。

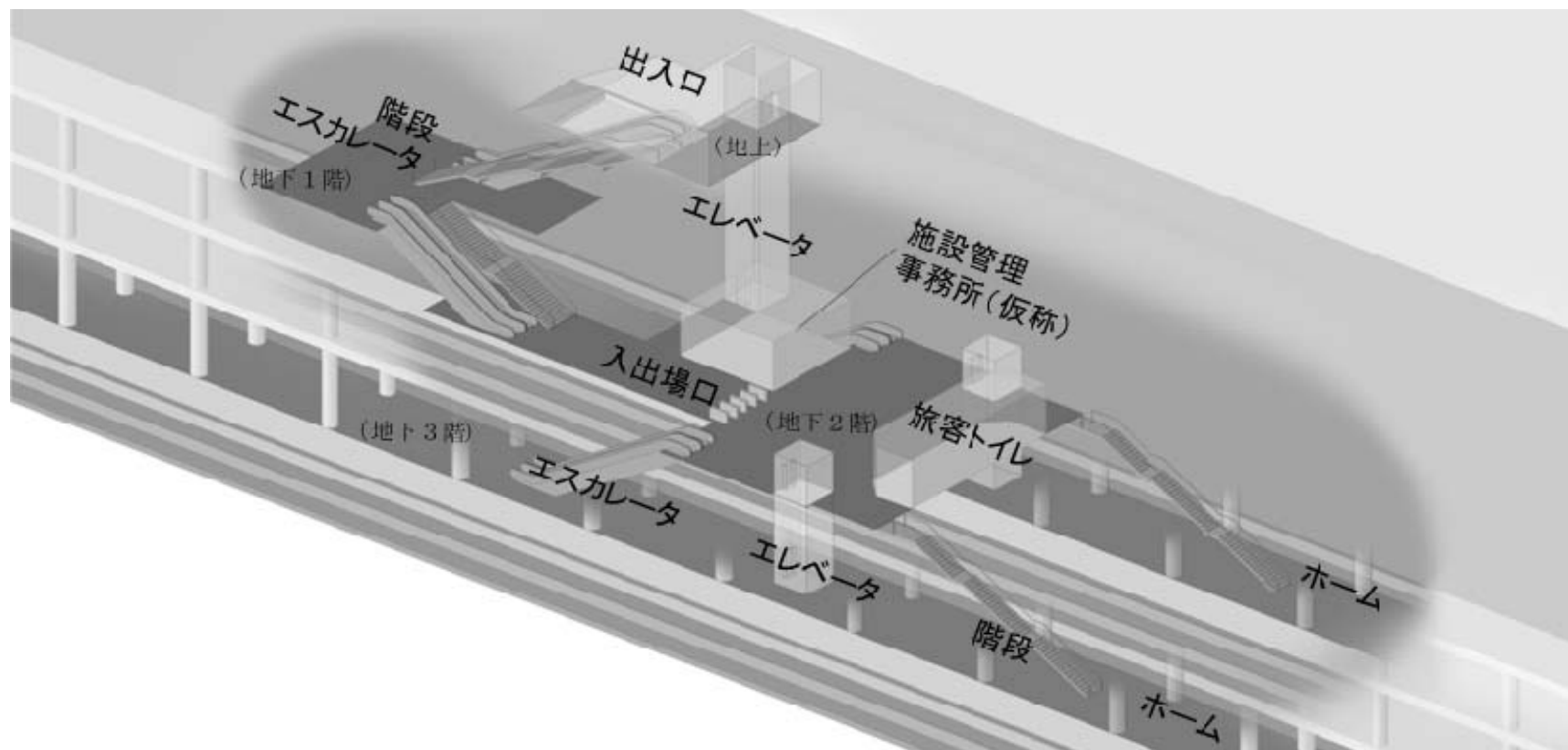
- 2面4線を有する島式ホーム



- ホーム直上の地下2階にスペースを設け、入出場口、改札設備、旅客トイレを設置し、ホーム及び地上の出入口との間を階段、エレベータ、エスカレータで連絡

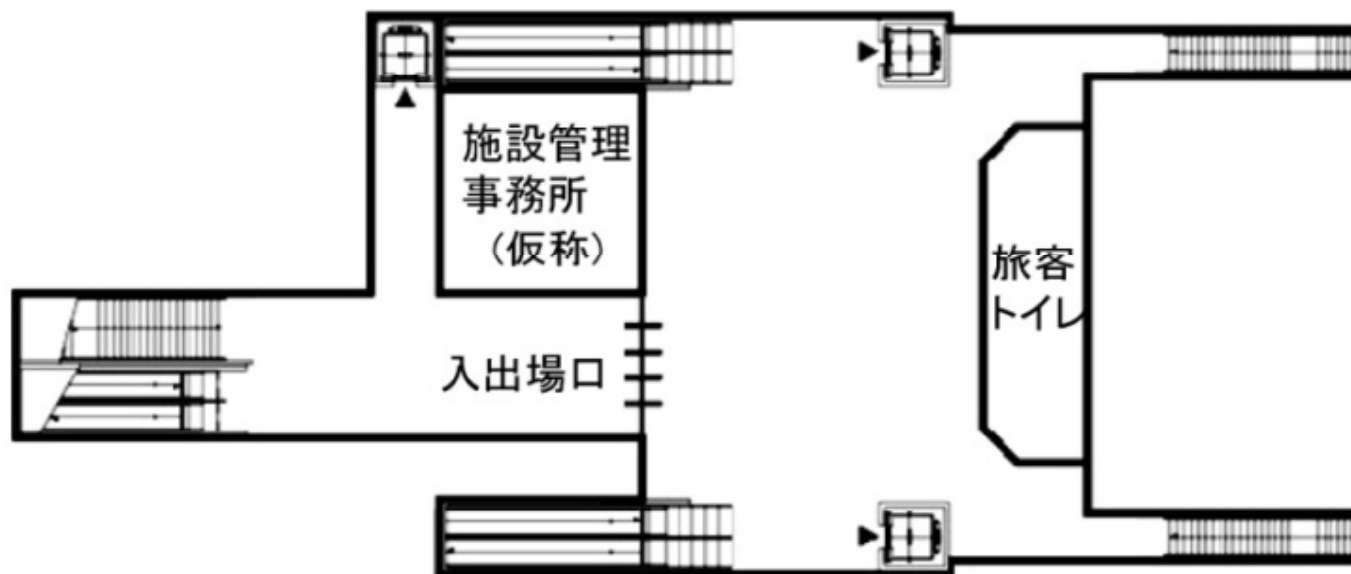


〈斜め上方からの透視図〉



※ 図中には、主な旅客対応設備を表記

〈真上からの地下2階の拡大図〉

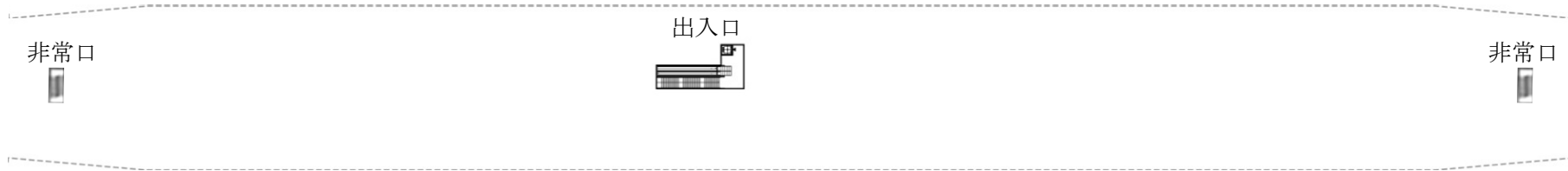


- ※ 入出場口は一箇所、階段・エレベータ・エスカレータでホームに連絡します。
- ※ 全車指定席として、自由席を設けず、すべて事前に座席を予約していただく方式を考えています。
- ※ 新たな販売システム(検討中)により、「駅」にはきっぷを販売するスペースを設けていません。

〈平面図〉

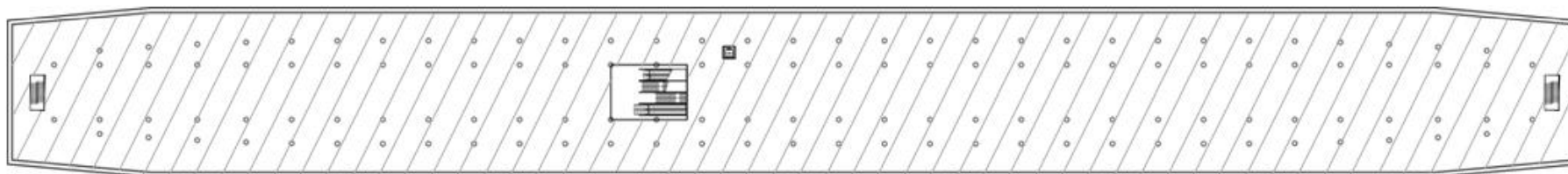
- 中間駅(地下)は、その建設過程において、地上から掘削し、地下に駅を構築した上で、再び駅の上部を埋め戻すため、完成後は地上および地下1階に活用可能なスペースが生じます。

○地上



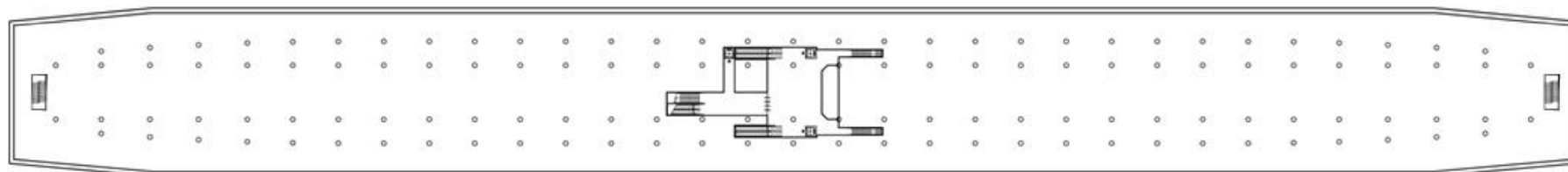
- ※ 地上は、工事期間中は使用させていただきますが、完成後は大きな荷重がかからない形で地元等に活用していただくことを想定しています。
「駅」の施設としては出入口を設けることとなりますが、その具体的な形・位置等については、地元等による活用方に応じたものとなります。

○地下1階



※ 地下1階は「駅」の施設を除く部分 (▨) が地元等に賃借可能であり、地元等の負担で、地元等が必要とする施設を作っただき、様々な機能を併せ持つ複合施設としての駅とすることもできます。

○地下2階



※ 地下2階の「駅」の施設を除く部分には、機器室等を設置します。

【「駅」に隣接する施設について】

- 「駅」の施設は、当社で考えていきます。
- 「駅」に隣接する施設（交通広場等。自由通路含む。）や中央新幹線の広域利用促進のための施設（周辺道路及び高規格道路とのアクセス設備等）は、地元自治体で考えていただくこととなります。